

子育て委員会便り

令和5年12月6日
鯖江中学校保護者と教師の会
子育て委員会

保護者の皆様には、日頃より子育て委員会の活動にご理解ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

今年度、コロナの影響でストップしていたいろいろな事業が再開、もしくは規模拡大となりました。子育て委員会においても、給食試食会の開催、市P連主催の「子育て講演会」や学校保健員会への参加など、充実した活動を行うことができました。このおたよりを通して、PTA会員の皆様にもこれまでの子育て委員会活動の様子をお伝えします。

給食試食会 6月14日

3年ぶりの開催で、保護者の方の関心も強く、1～3年生の保護者59名もの参加がありました。そのため、3階会議室と学習室の2会場に分けて開催しました。

当日は、生徒の皆さんの配膳の様子を見ていただく時間も設定しました。各クラスの給食委員を中心に、給食当番がテキパキと仕事する姿を見ていただくことができました。

事後の感想では、「子供から聞いている給食を実際に食べることができ、今後の共通話題になって良かった。」「彩もよく、栄養バランスもとれていて、昔食べていた給食とは変わったと感じた。」「子供たちがエプロンをつけて、お汁をよそったりおかずを盛り付けたりと、協力し合って配膳する姿が見られて良かった。」などのうれしい言葉を受け取りました。

当日は多くの子育て委員の皆さんにいろいろな役割を請け負っていただき、協力しながら開催することができました。ありがとうございました。



↑試食の様子



↑試食後、管理栄養士さんから給食に関する話をお聞きました。

PTA「子育て講演会」11月11日

先日、市P連主催の「子供の人権」をテーマとした講演会に参加させていただきました。

子供には子供なりの考えや思いがあるということ、そして子供の話をよく聞くことの大切さについて教えていただきました。

参加した保護者の方々と話し合う場では、皆さんの悩みに共感したり、今までの自分の子育てを反省したりしました。

今後も、このような機会に一人でも多くの保護者の方に参加していただけたらと思います。

(子育て委員長 佐藤 瑞恵)



学校保健委員会 11月30日

学校歯科医の川畑理人先生から、「歯並びの大切さ」について話をうかがいました。最近、歯並びの悪い子どもが増えてきたように感じました。「矯正」の仕組みについての話は興味深く聞かせてもらいました。その効用や受診のタイミングなど、初めて聞くことが多く、参加させていただきよかったと思いました。

また、養護教諭の先生から、視力の悪い生徒が増えてきているとの話をうかがいました。昨今、多くの子供たちが自分のスマホを持っています。時代の流れとはいえ、自分の健康のために(目のために)、一人の親として、子供にどのように言葉をかけたらよいのか考えていきたいと思っています。

(子育て副委員長 木下 百合子)